

福島地区電協だより

発行所
福島地区電気工事協同組合
発行人 広沢 成夫
〒960-8114
福島市 松浪町 8 - 2
電話 (024) 533-6317
FAX (024) 535-5237
発行印刷人 (株) 阿部紙工
福島市庄野字柿場 1-11
電話 (024) 593-5111(代)

令和4年10月14日

第196号

令和4年度 安全衛生大会

《身の回りにある放射線について学ぶ》



連日、大変な猛暑が続く中、安全意識の高揚を促進し、労働災害防止を図ることを目的に毎年実施している「安全衛生大会」が、今年度は3年ぶりに従来通りの開催時期に

連日、大変な猛暑が続く中、安全意識の高揚を促進し、労働災害防止を図ることを目的に毎年実施している「安全衛生大会」が、今年度は3年ぶりに従来通りの開催時期に

大会にはご来賓6名、組合員及び従業員54名が参加し実施されました。大会は八巻久雄安全技術委員長が司会進行を務め、始めに鈴木保則副理事長が開会を宣言した後、広沢成夫理事長が主催

者挨拶を行い、「当組合管内では、ここ数年来、死亡などの重大災害は発生しておりませんが、小さいながらも重大災害になりうる事故報告は数件発生しております。また、東北電力ネットワーク(株)様からご報告いただいた事故例について組合員皆様にお知らせしておりますが、自社の作業工程に照合して安全意識高揚を図って下さい。」と労働災害防止に対しての注意喚起がありました。

最後に、組合員皆様に対し、熱中症の発症、注意力の低下による事故の発生と新型コロナウイルス対策も十分に講じていたなど、健康管理と労働災害の防止に万全を期されますよう挨拶されました。続いて、ご来賓の福島労働基準監督署長塩原哲朗様より、「今年6月末時点で、全業種の労災被災者は274名で昨年より75名多く、転倒災害と新型コロナウイルス感染者が全体の6割を占めており、皆様におかれましては、転倒災害と新型コロナウイルスの対策をお願いします。また、熱中症対策につきま

下げるプレクーリングが有効とされておりますので、各事業所で推奨をお願いします。」とご挨拶をいただきました。

同じくご来賓の、東北電力ネットワーク(株)福島電力センター所長齋藤寛礼様からは、管内で発生した労災事故の概要と事故防止の意識を高めるための取り組みが紹介され、更に、「本日の大会を契機に改めて無事故無災害のための意識の高揚、対策を講じていただき、熱中症対策にも注力いただきながら安全に作業を実施していただきたい。」とご挨拶をいただきました。

本年度の特別講演は「放射線の基礎と身の回りにおける放射線」をメインテーマにし、福島大学大学院共生システム理工学研究科客員教授河津賢澄様よりご講演をいただきました。

講演では、始めに放射線、放射能、放射性物質の基礎知識の解説があり、続いて身の回りにおける自然放射線はどのようなものがあるか触れられ、更に、福島第一原子力発電所の事故の影響と農畜産物への影響について詳細な資料を用

着任のご挨拶

いて説明があり、講演の最後に、「放射線について恐れすぎないこと、正しく理解し、正しく怖がるのが大切になります。」と締め括られました。

組合員の皆様は福島県にとつて未だに課題の残る放射能問題について改めて理解を深めたことと思われまふ。講演終了後、本年は出席者を代表して川俣支部の藤原晃

司氏（藤サービス）が大会宣言を行い、「労働災害を引き起こすことのないよう、安全確認と点検並びに相互指摘の励行はもとより、常に健康管理に留意し、事故防止に細心

の注意を払い努力します。また、絶対に災害事故を発生させることのないよう、全員が一丸となり『災害ゼロ』を達成することを宣言する」と声高らかに宣言しました。

最後に、参加者全員で大会スローガンを唱和し、今年一年間の災害事故防止を誓い合つて閉会しました。

東北電力ネットワーク㈱

福島電力センター

配電工事課長

遠藤 昌利 様



福島地区

電気工事協

同組合の皆

さまには、

日頃より弊

社事業に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、令和4年7月の定期異動により、白河電力センターから福島電力センター配電工事課へ着任いたしました。5年振り2度目の福島勤務となります。

弊社の組織整備により、応

需業務および保守業務を配電工事課において一体運用を実施しており、これまで以上に

より柔軟に対応していきたいと思っております。

昨今は電気エネルギーの種

類が太陽光発電や風力発電・

バイオマス発電等の再生可能

エネルギーが増えてきており

ますが、我々の使命でありま

す安全で安定的に電気をお客

さまにお届けするというこ

は、昔と何ら変わっておりま

せん。電気を安全快適にご利用

用していただくためには、こ

れまで同様に貴組合と共に取

り組んでいくことと思つてお

ります。

最後になりますが、貴組合の益々のご発展と皆さまのご健勝をご祈念申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。

.....

東北電力ネットワーク㈱

福島電力センター

配電工事課副調査役

佐藤 章博 様



福島地区

電気工事協

同組合の皆

様には、日

頃より弊社

事業に対しまして格別のご理

解とご協力を賜り厚く御礼申

上げます。

この度の7月定期異動によ

り、郡山電力センターから着

任いたしました佐藤でございます。

当事業所勤務は3回目

で、連続12年の単身赴任を解

消し、久しぶりの自宅通勤と

なりました。

前回の勤務では配電技術

サービス課に在籍しており、

組合員の皆様には新増設調査

や引込線技能訓練など大変お

世話になりました。今回の勤務では、配電技術サービス課から組織整備により一部の業務変更と名称の変更はございましたが、配電工事課に勤務しておりますので引き続きよろしくお願いいたします。

最後に、貴組合の益々のご発展と組合員皆様方のご健勝をご祈念申し上げ、着任のご挨拶とさせていただきます。

.....

東北電力ネットワーク㈱

福島電力センター

配電テクノセンター課長

江口 和久 様



福島地区

電気工事協

同組合の皆

さまには、

日頃より弊

社事業に対しまして格別のご

理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、7月の定期異動により、総合研修センターから福島電力センター配電テクノセンターに着任いたしました。江口と申します。福島勤務は昭和63年度入社時、初めての勤務地であります。

配電テクノセンターは配電系社員の教育・訓練を通して技術・技能の維持や向上を図り、地域の皆さまに安心・安全、快適な暮らしをお届けすることを目的に業務を行っております。

貴工事組合と弊社が、お客さまの目線に立ちながら「安心・安全」な電気をご利用いただけるよう、共に取り組んでいくことが肝要と考えます。今後ともご指導とご協力をお願いいたします。

第3回

電気工事技能競技東北大会

去る9月3日(土)に第3回電気工事技能競技東北大会が開催されました。

大会は、東北七県電工連が主催で、東北七県各会場をオンライン中継し、福島県は(有)鹿山電気商会様福島事務所を会場にして開催され、福島県代表として川俣支部所属(有)鹿

山電気商会の鹿山真史氏が出場されました。

鹿山選手は大会本番において日々の練習の成果を遺憾なく発揮し、見事制限時間よりも30分早く作品を完成され、作品の精度においても、審査員より最も上の評価となるA評価の判定をいただきました。

なお、今回

電線管曲げ加工中の奮闘する鹿山選手

大会より、全国大会は各県1名出場となったため、鹿山選手の全国大会出場は決定しております。鹿山選手は、12月1日(木)に横浜アリーナにおいて開催される第4回電気工事技能競技全国大会

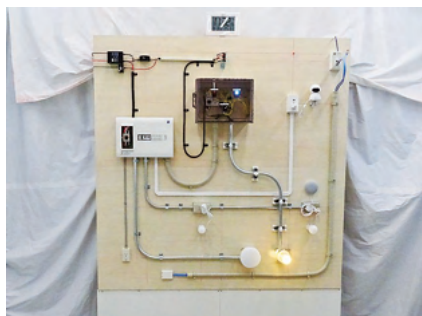
への確かな手ごたえを感じておられるようでした。

東北大会を奮闘された鹿山選手、並びに大会を裏方として支えられた大会実行委員会の皆様に対し心から敬意を表します。

鹿山選手の全国大会での活躍をご期待申し上げます。



カメラで各県にオンライン中継中



見事な完成作品！

いざ、
電気工事技能競技
全国大会へ！

今年の12月1日(木)に横浜アリーナで全日電工連主催、第4回電気工事技能競技全国大会が開催され、福島県代表として川俣支部所属(有)鹿山電気商会 鹿山真史氏が出場いたします。

当組合からの全国大会出場は前回大会に続き3回連続となります。

鹿山選手には練習の成果を遺憾なく発揮していただけるよう、当組合も全力でサポートさせていただきます。

尚、この全国大会の研修・選手応援には組合員及び青年部会員の方々が参加予定です。諸都合でご参加を見送られた組合員の皆様につきまして、皆様の分まで現地の応援団が精一杯応援して参りますので、福島の中から鹿山選手の応援をよろしく願います。

配分電盤、制御盤メーカー ISO9001取得
ISO14001取得



株式会社 ワイム

(旧社名：株式会社 山形電機製作所)

福島営業所／〒960-8165 福島市吉倉字吉田 119-1
TEL. 024-546-1321 FAX. 024-546-1322

本社・工場
・本社・山形工場／〒990-2211 山形市千文字 1318-5
TEL. 023-686-4316(代) FAX. 023-685-1011
・北海道千歳工場
・支店／東京・東北・札幌 営業所／山形・秋田・岩手

変圧器／ヒューズ／開閉器／受配電設備／配電自動化機器／
監視制御システム／太陽光発電用パワーコンディショナ／
高周波電源／溶接機／切断機／ロボット



株式会社 ダイヘン

本社 〒532-8512 大阪市淀川区田川2丁目1-11 TEL 06(6301)1212
東北支社 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目7番地7 TEL 022(218)0942

<http://www.daihen.co.jp/>

安全基礎教育



「安全確認、ヨシ！」



3班に分かれ昇降柱訓練

組合教育事業の一環として

各事業所の初期就業者を対象に実施している「安全基礎教育」が8月31日(水)に開催され、本年度は17名の受講者が参加して実施されました。

この講習会は、労働安全衛生規則第三十五条の規定により、事業者が労働者を雇用した際に義務付けられている教育を当組合で代行して実施しています。

講習会は、八巻安全技術委員長の挨拶の後、東北電力ネットワーク(株)福島電力センター配電工事課松村副長主導の下行われました。

なお、今年度は従来通りのカリキュラムに戻し、午前中に座学教育、午後には昇降柱の実技訓練を実施しました。

《座学教育》

東北電力ネットワーク(株)福島電力センター配電工事課松村副長による座学講習が実施されました。

- ◇「安全作業心得について」
- ◇「労働災害防止について」
- ◇「引込線委託工事と内線工事について」

《実技訓練》

実技訓練においては受講者を3班に分け、当組合安全技術委員会の八巻委員長、半澤委員、茅原委員も講師の補佐として訓練に臨みました。

- ◇服装点検・フルハーネス・ランヤード・ワークポジショニング用器具(旧安全带)・保安帽の正しい装着及び使用について3名の講師からご指導頂き、その後講師による模範昇降柱の実演が行われました。
- ◇TBM-KY訓練(危険予知訓練)
- ◇昇降柱訓練
- ◇作業足場台取付訓練

訓練後は、八巻委員長と松村副長より講評をいただき、八巻委員長より受講者全員に修了証が交付され安全基礎教育講習を修了しました。

各支部安全祈願祭

▽福島第一支部では、安全祈願祭を令和4年7月7日(木)午前10時45分より、鹿島神社にて支部全社の15社参加で行いました。その後、直会を「創作うどん はちべえ」で行いました。

▽伊達支部では令和4年7月6日(水)午後5時より厳島神社にて26社中18社参加で安全祈願祭を行いました。終了後は「飲み食い処天狗」において直会を行いました。

▽二本松支部では令和4年7月1日(金)午前11時30分より二本松神社にて、全支部員の19社が出席して安全祈願祭を行い、今年1年の無事故無災害を祈願しました。

▽川俣支部では令和4年7月1日(金)午後1時30分より川俣町御霊神社にて参加10社で安全祈願祭を行い、今年1年の無事故無災害を祈願しました。



川俣支部 安全祈願祭



二本松支部 安全祈願祭



福島第一支部 安全祈願祭

〃支部リレー〃 INFO

飯坂支部

(有)高野電気

代表取締役

高野 忠重

飯坂支部の支部長を務めさせていただいております(有)高野電気の高野と申します。組合員の皆様には日頃から大変お世話になっております。

さて、当飯坂支部の

行事につきましては、コロナ禍によって自粛となった行事もあるものの、安全祈願祭及び支部総会を対面で実施することが出来ました。

安全祈願祭につきましては、令和4年2月5日(土)に12社中9社が出席し、「八幡神社」において祭事を執り行いました。

支部総会につきましては、令和4年4月



令和4年度 飯坂支部総会

9日(土)に12社中8社が出席し、「でんでん」において開催され、その後、懇親会を開催いたしました。

コロナ禍においては、未だに予断を許さない状況が続いておりますが、早く組合員の皆様と何の気兼ねもなく懇親を深められる日が戻ってくることを願っております。

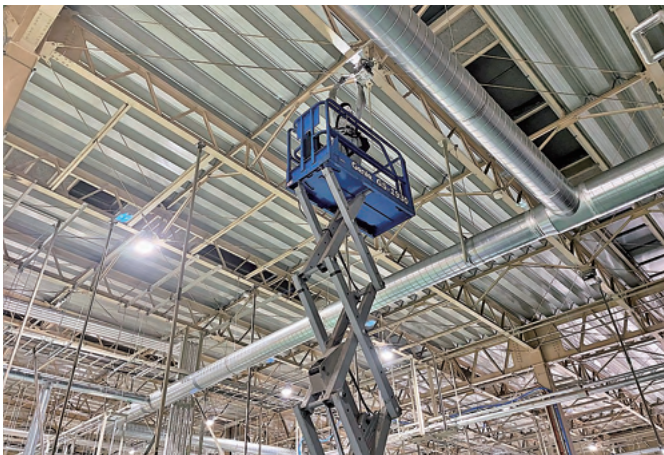
福島第三支部

(株)光陽電設工業

代表取締役

藤井 康雄

組合員の皆様には、平素より大変お世話になっておりますことを感謝申し上げます。弊社は、昭和58年に創立以来、工場や店舗等の屋内電気



(株)光陽電設工業 工場における作業状況

設備工事を中心に事業を展開しております。

最近、町の中には軽快なデザインが目を引く素晴らしい建築物が増えてきたように感じます。

しかし、それらの建築物も電気設備の恩恵がなければ、本来の活用目的を果たすことはできません。

決してスポット

ライトを浴びることとはなく、主役になることはありませんが、建築物に命を吹き込む電気設備に関する需要は、今後も増加を続けると考えられます。

微力ながら、弊社もその需要の一端を担うことができるように、日々成長を遂げたいと思っております。

事業所紹介



電設資材総合卸、住設機器
太陽光発電システム

岡田電気産業株式会社

福島営業所 福島市鎌田字卸町21-3 電話553-1181
FAX553-1181

福島東営業所 福島市大森字高畑72-1 電話546-3700
FAX546-3741

本社 いわき市
営業所 いわき南・勿来・白河・須賀川・郡山南
郡山北・郡山西・会津・会津北・原町・相馬

電設資材総合卸

ミツワ電機株式会社

〒960-0241 福島市笹谷字出水上24番地9号
福島特機営業所 TEL 024(555)0121(代)
FAX 024(555)0123

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2丁目26番3号
本社 TEL 03(3862)1111(代)

夏の省エネチャレンジキャンペーン

特典 電気ご使用量が前年同月比**-5%**以上の達成で
よりそうeポイントを抽選でプレゼント!

よりそうeポイント 開催期間:2022年6月1日(水)~2022年10月31日(月)まで

最大 30,000 point プレゼント!

合計 20,000 名さまに当たる!

1等 30,000 point 100名さま	2等 3,000 point 1,000名さま	3等 500 point 18,900名さま
---------------------------	----------------------------	---------------------------

QRコード: 

おトクに/楽しく/
らくらく省エネ術のご紹介

SUMMERSAVINGS
夏の節約コース

節約効果(月間)
エアコン 約16kWh/約390円

- 夏の冷房時の室温は26℃を目安に
外気温31℃の時、エアコン(2.0kW)の消費電力を27℃から26℃にした場合(使用時間:8時間/日)
月間で電気約8.40kWhの省エネ、約213円の節約
- 夜間、涼しくなったら早めに冷房を消す
冷房を1日1時間短縮した場合(室温:26℃)
月間で電気約5.22kWhの省エネ、約132円の節約
- フィルターを月に1回か2回清掃
フィルターが詰まっているエアコン(2.0kW)とフィルターを清掃した場合の比較
月間で電気約1.92kWhの省エネ、約49円の節約

※割合等は福島電力印第二版資料より算出

キャンペーンに関するお問い合わせ先

0120-200-352 受付期間:2022年6月1日(水)~2022年11月30日(水)
受付時間:9:00~17:00(土日・祝日を除く)

東北電力 省エネ チャレンジ 検索

より、そう、ちから。
東北電力

くらしに明るい未来を創造する

本社/宮城県岩沼市押分字南谷地86-5
TEL:0223-25-6701 FAX:0223-23-7401

福島営業所/福島市瀬上町字桜町3-12-3

TEL:024-553-8551 FAX:024-553-9324

福島西営業所/福島市大森字街道下57-1

TEL:024-544-6228 FAX:024-546-1660

【取扱商品】

電気設備資材 LED照明器具 住宅設備/建材 空調設備機器
太陽光発電システム 省エネ設備機器 通信設備機器 防犯設備機器

お客様のニーズにお応えします

OA機器・オフィス家具・事務用品
測量機器・環境関連製品・その他有限
会社

大丸洋行

〒960-8132 福島市東浜町5-7

TEL (024) 535-0497 (代)

FAX (024) 535-0377

組合の動き

6月

- 1日・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第1回 Web 担当委員会」/オンライン
- 8日・第1回正副理事長会議・第1回常務理事会/組合会議室
 - ・中央会令和4年度通常総会/ウェディングエルティ
 - ・東北七県連青年部「通常代議員会・総会」/新潟県工組
- 14日・福島地区安全協議会総代会/東北電力NW(株)福島電力センター会議室
- 15日・第2回理事会/サンライフ福島
- 16日・青年部会第2回幹事会/アオウゼ視聴覚室
- 20日・第1回事業広報委員会/組合会議室
 - ・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第2回 Web 担当委員会」/オンライン
- 21日・第179回電協ゴルフコンペ/安達太良CC
 - ・第二種電気工事士技能試験事前準備講習会(21日~24日、27日~30日・開講式)/ポリテクセンター
- 22日・県工組第2回正副理事長会議/県工組会議室
- 23日・中央振興協同組合第3回理事会/ザ・セレクト福島
 - ・第1回安全技術委員会/組合会議室
- 29日・第1回点検業務受託事業委員会/県工組会議室
- 30日・第二種電気工事士技能試験事前準備講習会(21日~24日、27日~30日・開講式)/ポリテクセンター

7月

- 1日・二本松支部安全祈願祭/二本松神社
 - ・川俣支部安全祈願祭/御霊神社
 - ・青年部会わらじ祭り提灯電源工事/福島駅東口広場
- 4日・福島地区安全協議会安全祈願祭/福島稲荷神社
- 6日・伊達支部安全祈願祭/厳島神社
- 7日・福島第一支部安全祈願祭/鹿島神社
- 11日・県工組第1回経営委員会/県工組会議室
- 14日・県工組第3回正副理事長会議/岳温泉光雲閣
 - ・労働保険事務組合監査/組合会議室
 - ・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第3回 Web 担当委員会」/オンライン
- 16日・東北七県青年部第4回東北プロッ

- ク会員大会/新潟市
- 19日・県工組第1回厚生委員会/県工組会議室
- 20日・東北七県電気工事業年金基金「代議員説明会」/ウェディングエルティ
- 21日・県工組青年部第2回常任理事会/県工組会議室ハイブリッド方式
- 26日・第2回安全技術委員会/パルセ飯坂
 - ・県工組第1回技術委員会/県工組会議室
- 28日・第2回組合事務所建設委員会/サンライフ福島

8月

- 2日・令和4年度安全衛生大会/パルセいいざか2階ホワイエ
- 4日・全日電工連 DX 技術拡充推進チーム会議/全日電工連会館
- 8日・青年部会わらじ祭り提灯電源撤去工事/福島駅東口広場
- 10日・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第2回競技委員会」/オンライン
- 18日・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第9回実行委員会」/オンライン
- 19日・県工組第4回正副理事長会議/県工組会議室
 - ・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第1回タイムキーパー担当者会議」/オンライン
- 22日・県工組「低圧電気取扱業務に係る特別教育」/県工組会議室ハイブリッド方式
- 23日・第1回安全パトロール/福島第一・福島第二支部管内
 - ・第2回事業広報委員会/アオウゼ視聴覚室
- 29日・県工組「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」/サンライフ福島
- 30日・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第4回 Web 担当委員会」/オンライン
- 31日・安全基礎教育講習会/東北電力NW(株)旧資材センター訓練所

9月

- 1日・第一種電気工事士技能試験事前準備講習会(1日~2日、5日~8日・開講式)/ポリテクセンター
 - ・東北七県連第3回電気工事技能競技東北大会「第3回競技委員会」/オンライン
- 2日・全日電工連全国青年部評議会「評議員会」/オンライン
- 3日・第3回電気工事技能競技東北大会/南鹿山電気商会様福島事務所よりWEB配信
- 6日・保護具・防具検査/組合試験室(6日~8日)
 - ・第180回福電協ゴルフコンペ/大

- 玉CC
- 7日・第一種電気工事士定期講習会/華の湯
- 8日・第一種電気工事士技能試験事前準備講習会(1日~2日、5日~8日・開講式)/ポリテクセンター
- 12日・県工組「職長・安全衛生責任者能力向上教育」/サンライフ福島
- 13日・第2回正副理事長会議/組合会議室
 - ・第4回組合事務所建設委員会/サンライフ福島
 - ・第2回常務理事会/サンライフ福島
 - ・第2回安全パトロール/福島第三・川俣支部管内
- 14日・第一種電気工事士定期講習会/新舞子ハイツ
- 15日・県工組「職長・安全衛生責任者能力向上教育」/サンライフ福島
- 17日・青年部「中国ブロック会員大会」/広島
- 20日・県工組青年部第3回常任理事会/県工組会議室ハイブリッド方式
- 22日・福島市街路灯修理の引継ぎ打合せ会/サンライフ福島
- 26日・県工組「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」/双葉産業交流センター
- 29日・県工組第5回正副理事長会議/県工組会議室
 - ・第3回安全技術委員会/組合会議室
- 30日・岩手県工組青年部創立30周年記念式典/盛岡市

電気の子メーター管理者の皆様へ

証明用電気計器(チメーター)の有効期限が過ぎていませんか?

チメーターとは、貸しビル、アパートなどでオーナーが一括して支払った電気料金を各室の使用量に応じて配分するためのメーターをいいます。計量法では、「検定を受けたもの、有効期限満了のもの」であれば、取引又は証明における計量に使用してはならないことになっています。(計量法第16条)これに違反した場合、計量法で罰則規定(計量法第17条)があります。当事者間のトラブルを未然に防ぐためにも、計量法を遵守されることをお願いいたします。また、有効期限を確認するための立入検査は、行政機関(各地方自治体の計量検定所、計量検査所、消費生活センターなど)によって行われており、現在、民間その他の機関に、立入検査を委託している事実はありません。

有効期限は検定ラベル等に表示しております。

RECYCLE & CLEAN

(廃電線、アルミ筒、ナゲット処理加工)

(産業廃棄物処理処分、建造物解体)

株式会社 二瓶商店

許可番号 0720007813号

本社／福島市野田町6-8-36 ☎(024)534-6768
郡山処理場／郡山市熱海町高玉字七瀬山3 ☎(024)984-4052



三菱電機住環境システムズ株式会社

東北支社 福島支店

取扱機種

(空調・冷熱製品、電材住設備製品、家電製品)

所在地 〒963-8071 郡山市富久山町久保田字太郎殿前47番
TEL (024)941-5030 FAX (024)941-5035

2019年4月1日より、
三井生命は大樹生命に
社名を変更しました。

BESTパートナー
大樹生命
日本生命グループ

皆さまの変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、
宜しくお願い申し上げます。

大樹生命保険株式会社 福島営業部

〒960-8031 福島市栄町6-6 NBFユニックスビル7F
TEL:024-521-1582 <https://www.taiju-life.co.jp/>

QMS・EMS・PMSは全社取得

ISMSは本社の一部、佐倉工場、東京営業所で取得

ISOの登録範囲

■【ISO/IEC27001】 取り扱いを委託(受託業務)された情報資産におけるデジタルプリント
サービス(DPS)に伴う、入稿からデータの加工・編集・封入・封緘・出荷業務

皆様のビジネスをしっかりサポートいたします

株式会社 阿部紙工

本社・本社工場／福島県福島市庄野字柿場1-11 〒960-2195

TEL 024-593-5111(代)

<https://www.abeshikoh.co.jp>

株式会社 更科製作所

換気フード・レジスターの製造メーカー



24時間換気全般をサポートします。

■本社・工場 〒959-1289 新潟県燕市東太田959-1
TEL 0256-62-4649 FAX 0256-64-4787
■仙台オフィス 〒989-3122 宮城県仙台市青葉区栗生5-18-17
TEL 022-796-8994 FAX 022-796-8995

お手伝いします！電気で作る明るい社会
～ボルト1本から高圧機器まで～

株式会社 中北電機

本社 〒984-0015

宮城県仙台市若林区卸町東四丁目3番27号

TEL(022)大代表288-1000

FAX(022)288-1055

営業所：青森・盛岡・秋田・山形・福島・郡山・新潟・東京
関連会社：株式会社 東北亜鉛電材製作所(溶融亜鉛メッキ)



「経営」を守る・支える
一般財団法人

あんしん財団

ケガの補償 +α で中小企業をサポート

福島支局／〒963-8005 福島県郡山市清水台2-13-23
郡山第一ビル

TEL 0120-311-816 <https://www.anshin-zaidan.or.jp/>

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。



(一社) 東北電気管理技術者協会

協会本部／仙台市青葉区花京院二丁目11 プレシザ仙台ビル ☎022-261-6015
福島県支部／白河市東釜子字枇杷山68-3 ☎090-3646-7922
福島電気管理センター／福島市南矢野目字戸ノ内19-1 ☎080-1673-8774
郡山電気管理センター／郡山市富久山町福原字沼下16-18 ☎090-1935-6169
会津電気管理センター／会津若松市日新町1-39 ☎090-2604-9813
原町電気管理センター／南相馬市橋本町1丁目51 ☎090-2276-1048
白河電気管理センター／白河市老久保136-3 ☎080-4149-9813
いわき電気管理センター／いわき市錦町南城40 ☎090-3646-5387

防災商品で安心な毎日をお届けしたい。

Panasonic
Homes & Living

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 福島電材営業所
〒963-8024 福島県郡山市朝日2丁目5番15号 TEL.024-939-7731

電設資材全般卸

地域と共に歩む

東芝電材マーケティング株式会社
福島支店

福島営業所 TEL(024)553-4165
郡山営業所 TEL(024)934-3065
いわき営業所 TEL(0246)75-0700
楡葉営業所 TEL(0240)23-6155